

被害が急増中！新たな特殊詐欺の手口

特殊詐欺の発生件数は、昨年秋から冬にかけて急増しています。特殊詐欺というと「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」を連想しがちですが、それらは減少傾向にあり、新たな手口が流行しています。今回は、最近被害が急増している3つの手口を紹介しますので、確認して注意しましょう。

①仮想通貨詐欺

仮想通貨などの販売を名目にした詐欺で、主な手口は3つあります。1つ目は「ニセ取引」で、ノーリスクを謳い仮想通貨を購入させる手口です。2つ目は「ICO詐欺」で、新規事業の資金調達に関する仮想通貨発行に対して高配当を謳い、購入や周囲の勧誘をもちかける手口です。3つ目は「Airdrop詐欺」で、無料でユーザーに仮想通貨を配る仕組みを悪用されて登録情報や口座にある仮想通貨を盗まれてしまう手口です。

対策としては「金融庁に登録されている取引所を利用しているか」「国内取引所が扱っている仮想通貨だけを使っているか」の2点に気を付けて内容を確認し、違う場合は詐欺を疑いましょう。

②はがきでの架空請求

公的機関を名乗って支払いを請求してくる詐欺で、いかにも実在しそうな公的機関風の名称での請求になっています。また、訴訟や強制執行をほのめかす内容を短い期限のもと、本人が直接電話するように記載されていることが多いです。

一番の対策は無視をすることですが、不安な場合は消費者ホットライン（☎188）、警察相談専用窓口（☎#9110）に相談しましょう。

③情報商材、副業詐欺

簡単にもうかるとして、ほとんど意味のない高額な商材を購入させたり、セミナー参加料をだまし取る詐欺です。また「1日数分の作業で月々〇〇万円が入ってくる」などと誇大広告を出しているケースが多いです。

対策としては「お金を稼ぐ前に料金を請求してくるときは、ほぼ間違いなく詐欺」だと思っておくことです。そういった場合は、すぐに契約を中止しましょう。

安全で平和な町づくりを！

■防犯協会の活動

令和5年12月27日、歳末の防犯活動と交通安全を強化すべく安平町交通安全推進委員会、安平町交通安全協会、安平町交通安全指導員会と合同で「安平町歳末特別警戒合同パトロール2023」を追分、早来、遠浅、安平の各市街地で実施しました。



不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎0144 ⑤0110

追分駐在所 ☎⑤2003

安平駐在所 ☎②2339

早来駐在所 ☎②2030

遠浅駐在所 ☎②2211

役場総務課 ☎②2511